

令和7年5月18日（日）

カインズホーム青梅インター店

姉妹都市提携

60周年記念式典

執筆日

令和7年6月20日（金）

祝60周年！ボッパルト市との交流が60周年を迎えました。

ドイツ・ボッパルト市との交流は、1965年9月24日に都市提携盟約式が行われてから60年間続いてきました。現在では、隔年で青少年友好親善使節団の受入や派遣を行っています。

令和7年5月17日（土曜日）にはボッパルト市から43名のボッパルト友好親善使節団員が来青しました。

令和7年5月18日（日曜日）に、カインズホーム青梅インター店2階駐車場にて60周年記念式典および交流会が開催されました。



歓迎のお囃子

オープニングは、青梅囃子会によるパフォーマンスが行われました。

友好親善使節団は身を乗り出し、日本の伝統芸能であるお囃子とパフォーマンスに興味津々な様子でした。

両市長による御挨拶

式典は、青梅市長およびボッパルト市長による御挨拶から始まりました。

両市の友好が続いていることに感謝の言葉を述べました。



大勢待
利明市長

イエルク・ハーゼンアイアー市長

記念品の贈呈

60周年を記念する品々の贈呈が行われました。青梅市からボッパルト市へ、主に多摩産材の檜を使ったアートライトが贈られました。このアートライトには、だるまやぶどう等、両市の今までの交流を象徴する装飾が施されています。

アートライトは2点作成されており、1点は青梅市役所に展示されています。

ボッパルト市からはライン川の情景を描いた風景画をいただきました。



⑤ 大勢待
利明市長
⑥ イエルク・ハーゼンアイアー市長



60周年記念ロゴ



ついに目が…!?

50周年時(2015年)に、友好が永遠に続くことを祈念して制作されだるまは、その願いを込めて左目を描きました。今回願いが叶ったということで、だるまの右目が描かれました。

～ボッパルト産ワインの試飲～

60周年記念のワインを青梅市民にふるまいたいと、ボッパルトから贈られました。

ボッパルト産ワインの美味しさに、おかわりをする人も多くいました。

ボッパルトには広大なぶどう畑がたくさんあります。ボッパルトへ行った際にはぜひワインを堪能してみてください！



第3中学校 吹奏楽部

青梅市立第3中学校の吹奏楽部のみなさんによる、60周年を祝う記念演奏。

すばらしい演奏に、会場全体が盛り上がりました！一生懸命演奏する生徒達の姿に感動しました。

演奏楽曲

- ①ドイツ国歌 ②日本国歌 ③行進曲「旧友」
- ④故郷の空 in Swing ⑤かっぱれ倭武多



みんなで乾杯!!

青梅市小山副市長の掛け声で乾杯！会場内にいる全員で乾杯でき、感激です。これからも友好の輪が広がりますように。

青梅の地酒「澤乃井」の日本酒と緑茶で、乾杯をしました♪

ドイツ語で乾杯を「Prost (プロスト)」といいます。



Prost!!

ワインプリンセス 登場!!

ミッテルラインのワインプリンセスに就任したアンナさんがボッパルトのワインを紹介しました。

ワインプリンセスとは、ワインを愛し、ワインの文化の発展に貢献したい女性から選ばれます。豊富なワインの知識と、ワインへの愛で、ワインの文化を広める活動を行っています。



ワインプリンセス公式インスタグラム

mittelrheinweinhoheiten



検索してみてね

友好の証、ぶどうの苗木

ボッパルト市との友好の証として、1979年にぶどうの苗木（リースリング）が送られました。青梅市自立センターと西東京農協成木農業者振興会では、「自分たちの育てたぶどうでおいしいワインができれば」と、毎年丹精込めて大切に育てています。

平成10年度(1998年度)からワイン醸造が実現し、青梅市とボッパルト市の友好のシンボルとして市内の酒屋さんで販売されるようになりました。令和7年1月販売分まで、「ボッパルトの雫」と呼ばれ親しまれてきました。令和7年度(2025年度)より新名称が募集され、8月発売分より新名称で販売されます。



アンナ・ワイナンドさん